

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年10月7日
 上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ケーヨー
 コード番号 8168 URL <http://www.keiyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 醍醐 茂夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長 (氏名) 実川 浩司 (TEL) 043-255-1111
 兼財務担当
 四半期報告書提出予定日 平成26年10月10日 配当支払開始予定日 平成26年11月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の業績 (平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年2月期第2四半期 | 91,812 | 1.3 | 1,694 | 12.3 | 2,088 | 13.9 | 1,079 | 37.1 |
| 26年2月期第2四半期 | 90,661 | △3.7 | 1,509 | △33.9 | 1,833 | △33.2 | 787 | △33.5 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年2月期第2四半期 | 20.53 | — |
| 26年2月期第2四半期 | 14.98 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 27年2月期第2四半期 | 93,255 | 38,356 | 41.1 |
| 26年2月期 | 94,211 | 37,613 | 39.9 |

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 38,356百万円 26年2月期 37,613百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年2月期 | — | 6.25 | — | 6.25 | 12.50 |
| 27年2月期 | — | 6.25 | — | — | — |
| 27年2月期(予想) | — | — | — | 6.25 | 12.50 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の業績予想 (平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 176,200 | 1.3 | 2,600 | 38.4 | 3,300 | 27.8 | 1,400 | 46.1 | 26.63 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 27年2月期2Q | 59,476,284株 | 26年2月期 | 59,476,284株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年2月期2Q | 6,901,747株 | 26年2月期 | 6,901,063株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 27年2月期2Q | 52,574,858株 | 26年2月期2Q | 52,576,300株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成26年10月9日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(平成26年3月1日～平成26年8月31日)におけるわが国経済は、円安基調による製造業を中心とした業績回復、消費税増税前の駆け込み消費などもあり国内経済活性化の兆候も見られる一方で、世界各地における政情不安や中国をはじめとする新興国経済の景気減速、国内における消費税増税後の消費の落ち込みなど景気の先行きは、不透明な状況となっております。小売業界におきましても、業態間、企業間の品揃え、価格競争も一層激しさを増している中、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

そうした中、当社におきましては、「ふだんの暮らし総合店」づくりをさらに進め、便利な買物と安さの提供、品揃え枠の拡大に努めてまいりました。

4月の消費税率の引き上げに伴い、3月は増税前の駆け込み需要の取り込み、4月以降は増税後の反動対策に取り組んでまいりました。また、サービス面におきましては商品の交換取付サービスや不用品の無料引取りサービスなどの拡大を図ってまいりました。

販売の状況につきましては、増税前は、日用消耗品やペット用品、また、家電製品やエクステリア用品などが好調に推移いたしました。一方、増税後におきましては、増税前の駆け込み需要の反動により客数が減少し、全体的に苦戦いたしました。6月以降は多雨等の天候不順の影響を受け、扇風機やよしずなど夏物商品が不振だった中、降雨対策用品を中心とした作業用品は好調に推移いたしました。また、テレビCMで訴求した「ドイツオリジナルひんやり敷パット」をはじめとする寝具用品、「ドイツオリジナル充電式ドリル&ドライバー」をはじめとする電動工具も好調に推移いたしました。

販売拠点の強化につきましては、千葉県4店舗、東京都3店舗、神奈川県2店舗、埼玉県1店舗、京都府3店舗、計13店舗の全面改装を実施し、業績は概ね好調に推移しております。

こうした取り組みの結果、当第2四半期累計期間における売上高は918億12百万円(前年同四半期比1.3%増)、営業利益は16億94百万円(同12.3%増)、経常利益は20億88百万円(同13.9%増)、四半期純利益は10億79百万円(同37.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は932億55百万円となり、前事業年度末に比較し9億56百万円減少いたしました。主な要因は商品9億14百万円、差入保証金4億10百万円、土地2億41百万円、建物1億51百万円の減少と、現金及び預金10億41百万円の増加などによるものです。

負債合計は548億99百万円となり、前事業年度末に比較し16億98百万円減少いたしました。主な要因は長期借入金92億82百万円の返済、社債42億75百万円の償還、短期借入金5億77百万円の純減と、長期借入金85億0百万円の調達、未払法人税等11億8百万円、支払手形及び買掛金7億53百万円の増加などによるものです。

純資産合計は383億56百万円となり、前事業年度末に比較し7億42百万円増加いたしました。主な要因は四半期純利益10億79百万円の計上、剰余金の配当3億28百万円などによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は前事業年度末に比べ10億41百万円増加し、26億5百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益17億83百万円にたな卸資産の減少額9億14百万円、仕入債務の増加額7億53百万円、減価償却費6億61百万円を加算し、売上債権の増加額3億18百万円を減算するなどして全体では62億26百万円の収入(前年同四半期は68億93百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金及び保証金の回収による収入5億33百万円、有形固定資産の売却による収入1億23百万円と一方、有形固定資産の取得による支出2億4百万円などにより9億75百万円の収入(前年同四半期は1億87百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出92億82百万円、社債の償還による支出42億75百万円、短期借入金の純減少額5億77百万円と一方、長期借入れによる収入85億0百万円などにより61億60百万円の支出(前年同四半期は63億43百万円の支出)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、「平成26年2月期 決算短信(非連結)」(平成26年4月8日付)にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (平成26年2月28日) | 当第2四半期会計期間 (平成26年8月31日) |
|-------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,564 | 2,605 |
| 受取手形及び売掛金 | 985 | 1,303 |
| 商品 | 33,990 | 33,075 |
| その他 | 4,589 | 4,875 |
| 流動資産合計 | 41,130 | 41,860 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 24,222 | 24,070 |
| 土地 | 11,521 | 11,279 |
| その他 | 12,829 | 13,103 |
| 減価償却累計額 | △25,092 | △25,340 |
| 有形固定資産合計 | 23,481 | 23,113 |
| 無形固定資産 | | |
| 1,699 | 1,699 | 1,546 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 9,777 | 9,745 |
| 差入保証金 | 13,647 | 13,236 |
| その他 | 5,049 | 4,342 |
| 貸倒引当金 | △487 | △503 |
| 投資損失引当金 | △86 | △86 |
| 投資その他の資産合計 | 27,900 | 26,734 |
| 固定資産合計 | 53,081 | 51,394 |
| 資産合計 | 94,211 | 93,255 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (平成26年2月28日) | 当第2四半期会計期間 (平成26年8月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 17,841 | 18,594 |
| 短期借入金 | 5,395 | 4,818 |
| 1年内償還予定の社債 | 4,550 | 275 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 11,264 | 4,596 |
| 未払法人税等 | 94 | 1,203 |
| 資産除去債務 | 1 | 26 |
| その他 | 3,924 | 5,743 |
| 流動負債合計 | 43,072 | 35,258 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 8,294 | 14,179 |
| 退職給付引当金 | 3,174 | 3,293 |
| 役員退職慰労引当金 | 4 | 4 |
| 資産除去債務 | 555 | 560 |
| その他 | 1,496 | 1,602 |
| 固定負債合計 | 13,525 | 19,640 |
| 負債合計 | 56,598 | 54,899 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 14,948 | 14,948 |
| 資本剰余金 | 12,595 | 12,595 |
| 利益剰余金 | 12,394 | 13,145 |
| 自己株式 | △3,995 | △3,995 |
| 株主資本合計 | 35,942 | 36,693 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,661 | 1,640 |
| 繰延ヘッジ損益 | 9 | 22 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,670 | 1,662 |
| 純資産合計 | 37,613 | 38,356 |
| 負債純資産合計 | 94,211 | 93,255 |

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日) |
|--------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 売上高 | 90,661 | 91,812 |
| 売上原価 | 66,107 | 66,776 |
| 売上総利益 | 24,553 | 25,036 |
| 販売費及び一般管理費 | 23,044 | 23,341 |
| 営業利益 | 1,509 | 1,694 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 78 | 66 |
| 受取配当金 | 96 | 120 |
| 受取賃貸料 | 721 | 676 |
| その他 | 315 | 310 |
| 営業外収益合計 | 1,212 | 1,173 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 188 | 160 |
| 賃貸収入原価 | 635 | 575 |
| その他 | 63 | 43 |
| 営業外費用合計 | 888 | 779 |
| 経常利益 | 1,833 | 2,088 |
| 特別利益 | | |
| 受取保険金 | — | 14 |
| 受取補償金 | 13 | — |
| 特別利益合計 | 13 | 14 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 31 | 117 |
| 固定資産除却損 | 50 | 32 |
| 減損損失 | 327 | 166 |
| その他 | 4 | 2 |
| 特別損失合計 | 413 | 319 |
| 税引前四半期純利益 | 1,433 | 1,783 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 770 | 1,112 |
| 法人税等調整額 | △123 | △407 |
| 法人税等合計 | 646 | 704 |
| 四半期純利益 | 787 | 1,079 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 1,433 | 1,783 |
| 減価償却費 | 702 | 661 |
| のれん償却額 | 76 | 76 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △4 | 15 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 160 | 118 |
| 受取利息及び受取配当金 | △175 | △186 |
| 支払利息 | 188 | 160 |
| 減損損失 | 327 | 166 |
| 固定資産売却損益(△は益) | 31 | 117 |
| 固定資産除却損 | 50 | 32 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △350 | △318 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 1,323 | 914 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 3,010 | 753 |
| その他 | 786 | 1,996 |
| 小計 | 7,561 | 6,293 |
| 利息及び配当金の受取額 | 107 | 128 |
| 利息の支払額 | △188 | △177 |
| 法人税等の支払額 | △587 | △17 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 6,893 | 6,226 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △814 | △204 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 21 | 123 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △76 | △51 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 562 | 533 |
| その他 | 119 | 573 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △187 | 975 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △3,788 | △577 |
| 長期借入れによる収入 | — | 8,500 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,782 | △9,282 |
| 社債の償還による支出 | △275 | △4,275 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △170 | △198 |
| 配当金の支払額 | △326 | △326 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △6,343 | △6,160 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 363 | 1,041 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,688 | 1,564 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,051 | 2,605 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。